

主要5教科はもちろん、実技4教科の勉強にも励もう

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。

いよいよ来週から7月です。ちょうど今の時期は、県内の多くの中学生・高校生が1学期の期末試験を受けることと思います。そこで今日は、期末試験についてお話をさせていただきます。

2. 多くの学校で中間テストに出題されるのは、英語・数学・国語・理科・社会の、いわゆる主要教科と呼ばれる5教科です。しかし、期末試験には、これに保健体育・美術・音楽・技術家庭の実技教科が加わります。大半の方は、実技教科の試験勉強をほとんどせずに試験日を迎えてしまいます。そこで、私が生徒・学生の皆さんにお願いしたいのは、実技教科についてもしっかりと勉強してから試験を受けていただきたいということです。

3. 人生にとって、学校で学ぶ教科はすべて大切です。例えば保健体育の保健は、長生きをし、健(すこ)やかな一生を終えるために一番大事な教科だと思います。そこで、中学校と高校の保健の教科書をよく読み、十分に理解した上で実行していただきますと、心も体も健康で一生を終えられるのではないかと思います。保健は中学校・高校の授業にあり、期末試験にも出題されるのですから、せめて教科書はしっかりと読み、その内容を自分のものにして卒業していただくのが有難いです。繰り返しになりますが、心と体の健康維持に役立つ保健が一番大事な教科です。

4. また、体育も大切です。教科書には各スポーツのルール(規則)や上達方法などが書かれています。「ルール(規則)の中でプレーをする」ことは、社会に出て最も大切なことです。ルール(規則)にしばられるのは嫌だと言う人もいますが、競技・スポーツにはルール(規則)があり、その中でプレーをするから素晴らしい演技として認められるのです。同様に、社会にも一定のルール(規則)がありますので、その中で自由自在に行動することの大切さを学習する上でも、体育は非常によい教科だと思います。

5. 美術も大事な教科です。現代は美的なデザインなどが生活の中にたくさん入っています。そのため、よいデザインでないと、ものはなかなか売れないと言われていています。ですから、日本の美・世界の美をたくさん鑑賞し、美的感覚を養っていただきたいと思います。また、自分自身で絵を描いたり、ものを作ったりするのも素晴らしいなあと思います。このようにして美的センスを磨くには、美術が一番大事ではないかと思います。

6. 音楽も大切な教科です。音楽がないと生活ができないと言われるほど、日常生活の中に深く入っています。CRT栃木放送でもいつも素晴らしい音楽を提供してくださっています。それを聞きながら生活をしたり仕事をしたりすると、豊かな生活を送れると思います。ですから、音楽はとても大事です。その基礎を、小学校・中学校・高校では音楽という教科で学ぶのです。そこで、小学校・中学校・高校の音楽の教科書をゆっくりゆっくり読んでいただきたいと思います。これは期末試験でよい点数を取るためという意味もあります。しかし、音楽は文化そのものですので、教科書を通じて音楽の歴史や大切な作品を理解し、その上で自分で歌ったり演奏したりすることも素晴らしい生き方の一つだと思います。ですから、定期試験に向け、音楽の勉強もしっかりと行っていただきたいと思います。
7. 技術家庭の家庭は、私たちが家庭生活を送る上で大切です。プライベートなことではありますが、家の中のことを自分できちんとできればよい生活が送れ、それができないと家の中は大変な状況になってしまいます。また、栄養も偏り、健康な生活ができなくなります。家庭科では家の中の整理・整頓の仕方を学びます。また、食育として料理の仕方やどんなものを食べたらよいのかなども学びます。ですから、しっかりと勉強してください。それから、衣服についても学びます。着るものがなければ人間の生活は成り立ちませんので、これも非常に大事です。以上のことを、期末試験を通してしっかりと勉強していただきたいと思います。
8. 技術も大事です。私が学生の頃は旋盤などもやりましたが、様々な技術を学ぶことはよりよい生活を送るために欠かせません。また、工業分野やデザイン分野などに進まれる方には大いに役立ちますので、熱心に勉強していただきたいと思います。
9. 期末試験には主要5教科のほかに実技4教科も出題されますので、今日は実技教科の保健体育・美術・音楽・技術家庭について重要性などをお話させていただきました。